



集落営農法人だより

検討部会スタート！ 飛躍の年に



集落営農法人
連携協議会
田中会長
新年あいさつ

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は、本協議会へのご参加並びに事業運営につきましてご協力頂きまして誠にありがとうございました。

本年は、協議会活動の本番の年であり、会員の抱える共通課題を解決すべく、検討部会を設置し、運営していくこととなります。検討部会への、積極的なご参加をお願いしたいと思います。

また、会員である農事組合法人アグリ中央（長門市）におきましては、下記のとおり農林水産省経営局長賞を受賞されるとともに、山口県農山村振興賞も受賞されております。

（農）アグリ中央をはじめ受賞されました会員につきましては、協議会として心よりお祝い申し上げます。協議会の活動を通じ、次なる受賞の栄に浴する法人が早期に出現するよう一層の努力をしていきたいと思っております。

最後に2011年が、県下集落営農法人にとって飛躍の年になりますようにお祈りいたします。今後とも協議会運営につきまして、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

集落営農法人協議会 部会活動実践の年！！

農事組合法人アグリ中央 ダブル受賞

長門市の（農）アグリ中央が、平成22年度全国優良経営体表彰の法人経営体部門において、農林水産省経営局長賞を受賞され、12月16日に長門市三隅中にある中村コミュニティセンターにて伝達式が行われました。

この表彰は意欲と能力のある農業者の一層の経営発展を図るため、農林水産功績者表彰規程に基づき、農業経営の改善や地域農業の振興・活性化に関して優れた功績をあげた者を表彰する制度で、今年で12回目となりました。

当日は（農）アグリ中央の構成員をはじめ、各関係機関から約30名が出席し、伝達式では中国四国農政局担い手育成課の上村課長から（農）アグリ中央の山根代表に賞状が授与されました。山根代表は「法人設立4年にして、このようなすばらしい賞を受賞できるのは夢にも思っていなかった。『勝つて兜の緒を締めよ』ではないが、さらに研鑽を積んで、地域農業の発展、6次産業化のモデルを確立したい。」と謝辞を述べられ、その後記念撮影が行われました。

また、当法人は、平成22年度山口県農山村振興賞も受賞されております。



平成22年度 全国優良経営体表彰の伝達式

農林水産省経営局長賞受賞
農事組合法人 アグリ中央



決算・総会研修会を開催

12月21日、山口市セミナーパークにおいて「農事組合法人・特定農業団体の決算・総会研修会」を開催しました。

本研修会は、県下集落営農法人等の役員等を対象に、決算・税務申告に係る留意事項と総会運営・総会終了後の変更登記手続きなどを説明しました。研修会には、140名を超える出席があり、決算並びに税務申告の手続きに關しては多くの質問がありました。

研修内容

はじめに、農林総合技術センターの田村主査より、本年6月より実施した集落営農法人アンケート調査より、多くの法人が設立後4,5年を経過され、中期事業計画の見直し時期にある調査結果を受け、事業計画の作成について説明されました。特に交付金の収入時期並びに金額については、詳細な情報を県、JAなど関係機関より入手し、不測の事態に陥らないように柔軟に対応できるようにと説明されました。

次に、『集落営農組織における決算処理と組員確定申告に係る留意事項』と題して下関市にある税理士法人維新の久保会長より説明がありました。税制改正等あった内容は、今年度に支払われる米戸別所得補償モデル事業の補助金が農業経営基盤強化準備金の対象となることや、本準備金の積立限度額

の計算が変更になったこと、さらに本制度が2年間延長になる見込みであることを説明されました。



決算に係る留意事項を説明される
税理士法人維新 久保会長

総会運営に係る留意事項をJA山口中央会より説明があり、総会資料に作物別収支計算書を添付することで組員がより経営内容を把握できるため、作成・添付をお願いされました。また、理事の変更や出資金の総額等に変更があった場合は、法務局への届出が必要となることから変更登記の手続きについても説明をしました。

各検討部会への積極的な参加を！

本集落営農法人連携協議会は、昨年4月に全法人参加体制に移行した協議会ですが、各会員には、アンケート調査等をお願いし、各法人が抱える経営課題の把握を行ってきました。この度、これらの共通課題を解決すべく4つの検討部会を設置し、部会活動を展開し

ていくこととなります。

以下4つの検討部会の活動内容を記載します。

① 経営管理部会

経営管理部会は、①経営マネジメント部門と②経理管理部門に分かれ、経営者としての能力向上として先進法人の経営事例検討や生産管理・経営管理のノウハウを習得・検討できる部会であり、経理管理部門については、経理担当者が必要な知識の習得と事務処理の効率化を検討できる部会です。

② 普通作部会

普通作部会は、法人の基幹作物である水稲・麦・大豆の栽培基礎知識から技術研修など生産管理能力を高め、収量・品質を向上させることを目的とした部会です。

③ 経営複合化部会

経営複合化部会は、さらなる所得向上を目指した取組として、園芸品目導入に係る栽培技術・先進法人の栽培管理事例などを検討する部会です。

④ 人材育成部会

人材育成部会は、後継世代の参画や新たな雇用者等の確保に向けた検討や法人経営への女性参画を検討する部会です。

なお、農商工間連携や6次産業化、JGAPなど新たな経営安定に向けた取組や手法については、必要に応じて別途検討することとしております。

平成22年度山口県農山村振興賞受賞法人

昨年11月16日に開催された『平成22年度山口県農林業関係表彰・認定式』において、本県の地域農林業・農山村振興に特に顕著な業績を上げた団体として下記の会員が「山口県農山村振興賞」を受賞されました。

受賞会員

- ・農事組合法人いきいきファーム美和
 - ・農事組合法人ウエスト・いから
 - ・農事組合法人ファームつるの里
 - ・農事組合法人西開作
 - ・農事組合法人アグリ中央
- 受賞されました会員につきましては心よりお祝い申し上げます。

新しい仲間のご紹介

- 平成22年12月末までに設立された集落営農法人は以下の法人です。
- 農事組合法人たじり 岩国市
 - 農事組合法人佐田 光市
 - 農事組合法人金焼 美祿市
 - 農事組合法人睦の里河原 美祿市
 - 農事組合法人赤浜 山口市
 - 農事組合法人宇久ファーム 阿武町
 - 農事組合法人羽賀の里 萩市
 - 農事組合法人伊賀地農場 萩市
 - 農事組合法人周南市
 - 農事組合法人大吉部 萩市
 - 農事組合法人第13営農組合 美祿市
 - 農事組合法人とくち伊賀地農場 山口市

